



武蔵台学園だより 6月号

東京都立武蔵台学園 校長 中村 大介

〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28

電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

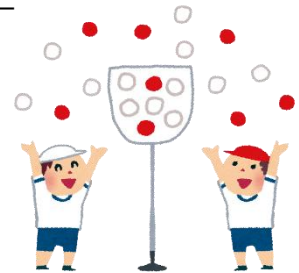
府中分教室の行事

府中分教室 副校長 濱島 隆幸

大型連休のあった5月も終わり、1学期も後半に入ります。例年より早くに夏日、真夏日となりましたが、児童・生徒は暑さにまだ慣れていないため、熱中症には気を付けて活動していきます。

また、テレビ等での報道で御存知のように、麻しん（はしか）が流行し、学年閉鎖等の集団感染も報告されています。麻しんの最も有効な予防法は、ワクチン接種です。ワクチンの2回接種により、より強い免疫にするとともに、1回の接種では抗体が十分に獲得されなかった方の多くにも免疫をつけることができます。ワクチンを2回接種済かどうか、母子手帳で御確認いただけると幸いです。

さて、分教室では、明日5月30日に「ひだまり運動会」、6月13日に「わかば発表会」を実施します。屋内での実施ですが、熱中症対策と感染症対策を徹底し、発表形態も様々工夫し実施する予定です。子供たちは、運動会実行委員会や児童・生徒会のメンバーを中心に行事に向けて、掲示用のプログラム作成をはじめとした演目以外の活動にも励んでいます。学校行事は、児童・生徒にとって日々の学習の集大成であり節目となる教育活動です。児童・生徒一人一人が、主役となり、輝いた運動会および発表会となるよう支援していきます。そして、学習してきたことを精一杯発表できたことに、自信をもち、今後の学校生活や退院後の生活に取り組んでほしいと願っています。



★コラム 府中分教室【充実した教育活動のために】★

武蔵台学園府中分教室は、東京都立小児総合医療センターに入院している小中学生のための分教室です。府中分教室には二つの学級があります。児童・生徒は、院内にある教室に登校して学習したり、病室に教員が訪問してベッドサイドで学習したりしています。

府中分教室では、運動会や学習発表会などの行事に加え、腹話術教室、落語教室、日本茶教室、音楽鑑賞教室など、多様な体験活動を計画しています。奏者や講師などを招いて、ライブパフォーマンスをととした芸術・文化に直接触れる経験や実践的な学びの充実を図っていきます。

入院という制限のある学校生活ではありますが、主治医、看護師をはじめとした病院関係者の方々と連携を図りながら、安全で安心な教育活動に努めています。今後も感染症対策を徹底した上で、児童・生徒の学びを止めないように様々な教育活動を行っていきます。